

令和7年3月

湯梨浜町議会定例会

令和7年度

介護保険特別会計

当初予算参考資料

(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町

令和7年度 介護保険特別会計

当初予算参考資料 目次

歳出予算

款	項	ページ
1. 総務費		
	1. 総務管理費	1
	2. 徴収費	2
	3. 介護認定審査会費	3
2. 保険給付費		
	1. 介護サービス等諸費	5
	2. 介護予防サービス等諸費	6
	4. 高額介護サービス等諸費	7
	5. 特定入所者介護サービス等諸費	8
3. 地域支援事業費		
	1. 介護予防・生活支援サービス事業費	9
	2. 一般介護予防事業費	13
	3. 包括的支援事業・任意事業費	17
6. 諸支出金		
	1. 償還金及び還付加算金	25

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	保険給付費	項	01	介護サービス等諸費	目	01	介護サービス給付費
事業	大	0110	介護サービス給付事業	(簡略番号：018902)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

所属		0101014200-0000		福祉課(介護)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
事業費	1,818,468	1,807,359	11,109	1,807,359	1,769,110	
財源内訳	国庫支出金	429,648	436,238	△6,590	429,908	
	県支出金	268,302	264,976	3,326	266,449	
	地方債					
	その他	490,986	487,987	2,999	487,912	
	一般財源	629,532	618,158	11,374	623,090	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
 介護認定により介護が必要とされた要介護者には、介護支援専門員が作成するケアプランに基づいてサービスが実施される。その費用については利用者の所得に応じ、1割から3割を利用者が負担し、残りの9割から7割を介護給付として保険者が負担する。

【必要性】
 介護保険を安定的に運営するため、介護給付分として保険者の費用負担が必要である。

2. 根拠法令
 ・介護保険法第4章第3節

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり(社会保障の充実)
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

【事業内容】
 令和7年4月から令和8年3月国保連審査分までの要介護の人が利用したサービスについて、保険者負担分の介護給付費を支払うものである。

【全体事業とその効果】
 要介護の人が利用した介護サービス費のうち、保険者負担分を給付し介護保険制度の安定的運営を図る。

【令和6年度評価】
 保険給付分として保険者が介護サービス費用を負担することで、財政的に安定した介護保険制度の維持・運営が図られた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】	介護給付費負担金	322,699千円
	調整交付金	106,949千円
【県支出金】	介護給付費負担金	268,302千円
【その他(支払基金)】	介護給付費交付金	490,986千円
【一般財源】		629,532千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,818,468	1,818,468
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,818,468	1,818,468

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03010101201	介護給付費負担金	322,699	322,415
国庫支出金	03020101401	調整交付金	106,949	113,823
都道府県支出金	05010101401	介護給付費負担金	268,302	264,976
その他	04010101401	介護給付費交付金	490,986	487,987

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 01目 011000000事業 介護サービス給付事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	保険給付費	項	02	介護予防サービス等諸費	目	01	介護予防サービス給付費	
事業	大	0110	介護予防サービス給付事業 (簡略番号：018945)						
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常			
経費区分	未設定		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分						

所属		0101014200-0000		福祉課 (介護)	
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	40,736	36,814	3,922	41,040	38,250
財源内訳	国庫支出金	10,503	9,681	822	10,505
	県支出金	5,132	4,602	530	5,163
	地方債				
	その他	10,998	9,940	1,058	11,081
	一般財源	14,103	12,591	1,512	14,291

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
 介護認定により要介護状態となる恐れがあり、日常生活に支援が必要とされた要支援者には、予防給付として介護給付とほぼ同内容の在宅サービスが提供される。その費用負担については、介護給付と同様である。

【必要性】
 介護保険を安定的に運営するため、介護予防給付分として保険者の費用負担が必要である。

2. 根拠法令
 ・介護保険法第4章第4節

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり (社会保障の充実)
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

【事業内容】
 令和7年4月から令和8年3月国保連合会審査分までの要支援の人が利用したサービスについて、保険者負担分の介護予防給付費を支払うものである。

【効果】
 要支援の人が利用した介護予防サービス費のうち、保険者負担分を給付し介護保険制度の安定的運営を図る。

【令和6年度評価】
 保険給付分として保険者が介護予防サービス費用を負担することで、財政的に安定した介護保険制度の維持・運営が図られた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】	介護給付費負担金	8,107千円
	調整交付金	2,396千円
【県費支出金】	介護給付費負担金	5,132千円
【その他(支払基金)】	介護給付費交付金	10,998千円
【一般財源】		14,103千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	40,736	40,736
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	40,736	40,736

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03010101201	介護給付費負担金	8,107	7,363
国庫支出金	03020101401	調整交付金	2,396	2,318
都道府県支出金	05010101401	介護給付費負担金	5,132	4,602
その他	04010101401	介護給付費交付金	10,998	9,940

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	保険給付費	項	04	高額介護サービス等費	目	01	高額介護サービス給付費
事業	大	0010	高額介護サービス費	(簡略番号：018982)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

所属	0101014200-0000		福祉課 (介護)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	46,852	46,826	26	43,700	43,160
財源内訳	国庫支出金	12,126	12,314	△188	11,341
	県支出金	5,856	5,853	3	5,462
	地方債				
	その他	12,650	12,643	7	11,799
	一般財源	16,220	16,016	204	15,098

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
 要介護（要支援）認定者が1か月に支払った利用者負担が、一定の上限額を超えたときは、要介護認定者等に高額介護サービス費として払い戻すものである。
 ・対象者：約280人/月
 平成21年度からは、介護保険と医療保険の自己負担額が高額になったときに、一定の上限額を超えた分が支給される「高額医療・高額介護合算制度」が開始されたほか、令和3年8月からは、自己負担の限度額について「現役並み所得相当」である人の区分を細分化した新たな限度額が設定された。

【必要性】
 要介護（要支援）認定者の負担軽減を図るために必要である。

2. 根拠法令
 ・介護保険法第51条、第61条

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり（社会保障の充実）
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

【事業内容】
 国保連合会での令和7年4月審査分から令和8年3月審査分までの高額介護サービス費と令和5年8月から令和6年7月までの高額医療合算介護サービス費を支払うものである。
【令和6年度評価】
 1か月に支払った介護サービス費が高額だった要介護認定者の負担軽減を図った。

6. 財源の説明

【国庫支出金】	介護給付費負担金	9,371千円
	調整交付金	2,755千円
【県支出金】	介護給付費負担金	5,856千円
【その他（支払基金）】	介護給付費交付金	12,650千円
【一般財源】		16,220千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	46,852	46,852
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	46,852	46,852

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03010101201	介護給付費負担金	9,371	9,365
国庫支出金	03020101401	調整交付金	2,755	2,949
都道府県支出金	05010101401	介護給付費負担金	5,856	5,853
その他	04010101401	介護給付費交付金	12,650	12,643

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 04項 01目 001000000事業 高額介護サービス費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	保険給付費	項	05	特定入所者介護サービス等費	目	01	特定入所者介護サービス費
事業	大	0001	特定入所者介護サービス費 (簡略番号：024383)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分					

所属	0101014200-0000		福祉課 (介護)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	51,422	49,346	2,076	50,142	50,252
財源内訳	国庫支出金	11,029	10,842	187	10,868
	県支出金	8,707	8,303	404	8,500
	地方債				
	その他	13,884	13,323	561	13,538
	一般財源	17,802	16,878	924	17,236

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
 介護保険施設に入所（短期入所を含む。）する要介護者のうち、市町村民税非課税世帯等の低所得者で、本人の預貯金等の額が要件以下の人については、所得区分に応じて食費・居住費の負担限度額が設定されており、負担限度額を超える食費・居住費は、特定入所者介護サービス費として現物給付される。

【必要性】
 施設サービスを利用する低所得者の負担を軽減するために必要である。

2. 根拠法令
 ・介護保険法第51条の3

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり（社会保障の充実）
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

【事業内容】
 介護保険施設に入所（短期入所を含む。）している要介護者のうち、市町村民税非課税世帯等の低所得者に対して、居住費・食事等の現物給付を行うものである。

【効果】
 施設サービスを利用する低所得者の負担軽減を図ることができる。

【令和6年度評価】
 施設サービスを利用した低所得者の負担軽減を図ることができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】	介護給付費負担金	8,005千円
	調整交付金	3,024千円
【県支出金】	介護給付費負担金	8,707千円
【その他（支払基金）】	介護給付費交付金	13,884千円
【一般財源】		17,802千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	51,422	51,422
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	51,422	51,422

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03010101201	介護給付費負担金	8,005	7,734
国庫支出金	03020101401	調整交付金	3,024	3,108
都道府県支出金	05010101401	介護給付費負担金	8,707	8,303
その他	04010101401	介護給付費交付金	13,884	13,323

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 地域支援事業費	項	01 介護予防・生活支援サービス	目	01 介護予防・生活支援サービス
事業	大 0002 筋力トレーニング事業 (簡略番号：024987)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属	0101014200-0000	福祉課(介護)				
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
財源内訳	事業費	4,455	4,471	△16	4,471	8,945
	国庫支出金	1,438	1,341	97	1,357	
	県支出金	518	520	△2	528	
	地方債					
	その他	1,426	1,432	△6	1,387	
	一般財源	1,073	1,178	△105	1,199	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】 高齢者がいつまでも元気に在宅で過ごせるよう、運動機能が低下してきた方を対象に、理学療法士の指導のもと、専用マシンを使用して膝痛や腰痛等を軽減するために筋力トレーニングを行うものである。
《対象者》 総合事業対象者、要支援1・2
《内容》 週1回・1年間・定員：8人・4グループ
【必要性】 高齢者が要介護状態にならないで、可能な限り元気で自立した生活を送ることができるよう、運動機能の低下予防に取組む必要がある。

2. 根拠法令
 介護保険法、地域支援事業実施要綱、湯梨浜町地域支援事業実施要綱
 湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs 目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果
【計画】 総合事業対象者、要支援1・2の方に対し、筋力維持のためのトレーニングを実施する。
【効果】 筋力維持のためのトレーニング事業を導入することにより、下肢筋力等が強化され要介護状態となることを防ぐことができる。
【令和6年度評価】 事業に参加することで介護保険移行の予防ができた。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 地域支援事業交付金 25% 1,038千円
 保険者機能強化推進交付金 400千円
【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 12.5% 518千円
【その他(支払基金)】 地域支援事業支援交付金 27% 1,119千円
【その他(負担金)】 地域支援事業負担金 307千円
【一般財源】 1,073千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	20	25 寄附金		
11 役務費	19	19	26 公課費		
12 委託料	4,416	4,416	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	4,455	4,455

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020201201	現年度分介護予防・日常生活支	1,038	1,041
国庫支出金	03020301100	保険者機能強化推進交付金	400	300
都道府県支出金	05020101001	現年度分介護予防・日常生活支	518	520
負担金	02010101001	現年度分介護予防・日常生活支	307	307
その他	04010201001	地域支援事業支援交付金	1,119	1,125

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 地域支援事業費	項	01 介護予防・生活支援サービス	目	01 介護予防・生活支援サービス
事業	大 0014 介護予防・生活支援サービス事業 中 小 細	(簡略番号：035503)			
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属	0101014200-0000	福祉課 (介護)				
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
財源内訳	事業費	18,500	20,000	△1,500	18,219	18,493
	国庫支出金	6,894	6,426	468	6,282	
	県支出金	2,313	2,374	△61	2,278	
	地方債					
	その他	4,996	5,127	△131	4,920	
	一般財源	4,297	6,073	△1,776	4,739	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】 要支援認定者や総合事業対象者に総合事業による訪問型サービス、通所型サービスを提供する。費用は介護予防給付同様、利用者の所得に応じて自己負担が1割～3割で、9割～7割は介護予防・生活支援サービス事業費から支給される。
【必要性】 要介護状態になる恐れが高い人の日常生活の自立を支援するため、予防給付並みの訪問型サービス、通所型サービスを提供し、介護予防・生活支援を図る必要がある。また、安定的に地域支援事業を実施するために、保険者の費用負担が必要である。

2. 根拠法令
 介護保険法 地域支援事業実施要綱
 湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり (福祉施策の推進)
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs】 目標 3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果
【計画】 令和7年4月の国保連合会審査分から令和8年3月の国保連合会審査分までの要支援認定者等が利用した訪問型サービスと通所型サービス事業費を支払うものである。
【効果】 要支援認定者等が利用したサービス事業費を負担することで、利用者の自立支援・重度化防止が図られるとともに、安定的に地域支援事業が実施できる。
【令和6年度評価】 介護予防相当サービス費のうち、9～7割を保険者が負担することで要支援者等の自立支援・重度化防止を図ることができた。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 地域支援事業交付金 4,626千円
 保険者努力支援交付金 2,268千円
【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 2,313千円
【その他(支払基金)】 地域支援事業支援交付金 4,996千円
【一般財源】 4,297千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	18,500	18,500
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	18,500	18,500

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020201201	現年度分介護予防・日常生活支	4,626	4,748
国庫支出金	03020401100	介護保険保険者努力支援交付金	2,268	1,678
都道府県支出金	05020101001	現年度分介護予防・日常生活支	2,313	2,374
その他	04010201001	地域支援事業支援交付金	4,996	5,127

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節 細節		

03款 01項 01目 001400000事業 介護予防・生活支援サービス事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 地域支援事業費	項	01 介護予防・生活支援サービス	目	01 介護予防・生活支援サービス
事業	大 0015 ミニデイサービス事業 (簡略番号：035920)	中		細	
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属	0101014200-0000 福祉課(介護)
区分	本年度当初 前年度当初 比較 前年度現計 前々年度決算
事業費	3,158 3,150 8 1,526 1,427
財源内訳	国庫支出金 865 1,013 △148 647
	県支出金 357 356 1 173
	地方債
	その他 1,071 1,069 2 515
	一般財源 865 712 153 191

【事業概要】

- 事業の概要と必要性

【事業概要】高齢者がいつまでも元気に在宅で過ごせるよう、閉じこもりがちな高齢者やうつ傾向の高齢者を対象に、集団によるレクリエーションや運動指導・機能訓練など、うつや閉じこもり予防を行い、生きがいづくりや地域における自立した生活を支援するものである。

【必要性】うつや閉じこもりが生活機能の低下を招き、要介護状態に結びつく可能性が高いことから、早期にうつ予防や閉じこもり予防に取り組む必要があり、要介護や要支援状態になることを遅らせる必要がある。
- 根拠法令

介護保険法 地域支援事業実施要綱 湯梨浜町地域支援事業実施要綱
 湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱
- 用地の状況
- 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）
 【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
 【SDGs 目標】目標 3 すべての人に健康と福祉を
- 本年度の計画効果

【計画】閉じこもりやうつ傾向の高齢者に対し、集団によるレクリエーションや運動指導を行う。

【効果】機能訓練を行うことで、閉じこもりやうつの症状を抑制し、いつまでも元気に在宅で過ごすことが可能となり、要介護状態になることを予防できる。

【令和6度評価】利用されている方の運動機能や認知機能は低下を予防し、要介護状態になることを遅らせることができている。
- 財源の説明

【国庫支出金】	地域支援事業交付金	25%	715千円
	保険者機能強化推進交付金		150千円
【県支出金】	鳥取県地域支援事業交付金	12.5%	357千円
【その他(支払基金)】	地域支援事業支援交付金	27%	772千円
【その他(負担金)】	地域支援事業負担金		299千円
【一般財源】			865千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	20	25 寄附金		
11 役務費	39	39	26 公課費		
12 委託料	3,099	3,099	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	3,158	3,158

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020201201	現年度分介護予防・日常生活支	715	713
国庫支出金	03020301100	保険者機能強化推進交付金	150	300
都道府県支出金	05020101001	現年度分介護予防・日常生活支	357	356
負担金	02010101001	現年度分介護予防・日常生活支	299	299
その他	04010201001	地域支援事業支援交付金	772	770

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 01目 001500000事業 ミニデイサービス事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 地域支援事業費	項	01 介護予防・生活支援サービス	目	02 介護予防ケアマネジメント事
事業	大 0001 介護予防ケアマネジメント事業 (簡略番号：035508)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属	0101014200-0000	福祉課 (介護)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,268	1,600	△332	1,122	1,020
財源内訳	国庫支出金	516	700	△184	531
	県支出金	158	200	△42	140
	地方債				
	その他	342	432	△90	303
	一般財源	252	268	△16	148

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】 介護予防相当サービスの利用が必要な人に、その人の状態等にあった適切なサービスが包括的かつ効率的に提供されるよう、ケアプランの作成等必要な援助を行うもの。
【必要性】 サービス利用者の日常生活自立に向けた介護予防及び日常生活支援を効果的に実施するためには、個々の利用者の状況にあった適切なケアプランに基づいたサービスを提供する必要がある。

2. 根拠法令
 ○介護保険法 ○地域支援事業実施要綱
 ○湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり (福祉施策の推進)
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs】 目標 3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果
【計画】
 介護予防相当サービス利用者のケアプランの作成と評価を行う。
【効果】
 適切なケアプランを作成し、ケアプランに基づいたサービスが提供されることで、サービス利用者の介護予防が図られる。
【令和6年度評価】
 総合事業対象者のケアプランについて、必要に応じて居宅介護支援事業所に委託することにより適正なケアプランを作成することができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】	地域支援事業交付金	25%	316千円
	保険者努力支援交付金		200千円
【県支出金】	鳥取県地域支援事業交付金	12.5%	158千円
【その他(支払基金)】	地域支援事業支援交付金	27%	342千円
【一般財源】			252千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,268	1,268	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,268	1,268

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020201201	現年度分介護予防・日常生活支	316	400
国庫支出金	03020401100	介護保険保険者努力支援交付金	200	300
都道府県支出金	05020101001	現年度分介護予防・日常生活支	158	200
その他	04010201001	地域支援事業支援交付金	342	432

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 地域支援事業費	項	02 一般介護予防事業費	目	01 一般介護予防事業費
事業	大 0001 介護予防把握事業 (簡略番号：035514)	中		細	
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属	0101014200-0000 福祉課(介護)				
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,427	1,186	241	1,001	840
財源内訳	国庫支出金	507	446	61	401
	県支出金	178	148	30	125
	地方債				
	その他	386	321	65	270
	一般財源	356	271	85	205

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】 要介護認定者、総合事業・介護予防事業利用者を除く65歳以上の高齢者に対してフレイル度チェックリストを実施し、日々の生活で使われる心身の機能を確認することで、フレイル(心身の機能が低下し虚弱になること)のサインを早期に発見して、早期の予防に努めるものである。
【必要性】 自分のフレイル度を確認し、フレイルを予防するために活動を実践する人を増やすために必要である。

2. 根拠法令
 介護保険法 地域支援事業実施要綱
 湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり(福祉施策の推進)
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs 目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果
【計画】 ①町の介護保険第1号被保険者にフレイル度チェックリストの配布・回収する。公式ラインからの回答も可能とする。②フレイル評価結果を紙媒体での実施者全員に送付する。③フレイル判定結果から、フレイル予防のための教室を開催する。
【効果】 早期にフレイル予防に取り組む人を増やすことで、自立した生活を維持することができる。また、ハイリスク者は、フレイル予防教室や介護予防事業につなげる。
【令和6年度評価】 フレイル度の判定結果を回答者全員に郵送することで、フレイル予防の啓発を行うことができた。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 地域支援事業交付金 357千円
 保険者機能強化推進交付金 150千円
【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 178千円
【その他(支払基金)】 地域支援事業支援交付金 386千円
【一般財源】 356千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	156	156	25 寄附金		
11 役務費	1,271	1,271	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,427	1,427

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020201201	現年度分介護予防・日常生活支	357	296
国庫支出金	03020301100	保険者機能強化推進交付金	150	150
都道府県支出金	05020101001	現年度分介護予防・日常生活支	178	148
その他	04010201001	地域支援事業支援交付金	386	321

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	02	一般介護予防事業費	目	01	一般介護予防事業費
事業	大	0002	介護予防普及啓発事業	(簡略番号：035524)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

所属	0101014200-0000		福祉課 (介護)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	319	276	43	276	48
財源内訳	国庫支出金	79	69	10	69
	県支出金	40	35	5	35
	地方債				
	その他	86	74	12	74
	一般財源	114	98	16	98

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 高齢者がフレイル予防に取り組めるように、講演会を行う。またフレイル度チェックリスト活用事業としてフレイル予防教室をR6年度より拡大して実施をする。認知症基本計画が策定されたことから認知症の啓発としてオレンジランプ映画上映会を実施する。
【必要性】
 高齢者が要介護状態とならず、可能な限り在宅で自立した生活が送れるようフレイル予防についての普及啓発を行い、早い段階から意識の高揚を図る対策を行う必要がある。

2. 根拠法令
 介護保険法 地域支援事業実施要綱
 湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり (福祉施策の推進)
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs 目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果
 町民が日常生活においてフレイル予防を意識・実践することができるよう、講演会等による普及啓発活動を行う。高齢者大学とも連携を行う。
 フレイル度チェックリスト活用事業としては、フレイル予防の教室を半年間継続的に実施し、セルフケアできる人を増やす。
【令和6年度評価】
 フレイル予防教室をモデル的に実施し、参加者も多く好評を得たが、単発な教室になるため、行動変容にまでつながりにくい。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 地域支援事業交付金 25% 79千円
【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 12.5% 40千円
【その他(支払基金)】 地域支援事業支援交付金 27% 86千円
【一般財源】 114千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	138	138	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	24	24	25 寄附金		
11 役務費	157	157	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	319	319

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020201201	現年度分介護予防・日常生活支	79	69
都道府県支出金	05020101001	現年度分介護予防・日常生活支	40	35
その他	04010201001	地域支援事業支援交付金	86	74

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 地域支援事業費	項	02 一般介護予防事業費	目	01 一般介護予防事業費
事業	大 0005 一般介護予防教室 (簡略番号：044836)				
中					
小					
細					
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属	0101014200-0000	福祉課 (介護)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
財源内訳	事業費	7,082	7,076	6	6,491
	国庫支出金	2,157	2,105	52	1,985
	県支出金	843	841	2	781
	地方債				
	その他	2,163	2,162	1	1,925
	一般財源	1,919	1,968	△49	1,800

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】 高齢者ができる限り長く在宅で自立した生活が送れるよう65歳以上の方を対象にした筋力アップ教室や認知症予防教室を実施する。専門職員の指導のもとで運動に特化したプログラムや知的活動・座学を効果的に組み合わせたプログラムを提供する。
 ○対象者：①元気アップ筋力トレーニング教室 65歳以上希望者
 ②脳活教室 認知機能の低下が見込まれる高齢者等
 ○定員：①元気アップ筋力トレーニング教室 8人×3グループ 週1回・6ヶ月 (24回)
 ②脳活教室 6人×2グループ 教室日程：週1回・6ヶ月 (24回)
【必要性】 高齢者が要介護状態にならないで、可能な限り元気で自立した在宅生活を送ることができるよう認知・運動機能の低下予防に取り組む必要がある。

2. 根拠法令
 ○介護保険法 ○地域支援事業実施要綱
 ○湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱 ○湯梨浜町地域支援事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり (福祉施策の推進)
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs 目標】 目標 3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果
【計画及び効果】 身体機能の低下又は認知機能の低下が見込まれる高齢者に対し、筋力アップや運動・知的活動・座学を組み合わせた脳活プログラムを提供する。早期の認知・運動機能の低下予防プログラム導入により、認知・運動機能の低下を防止が期待できる。
【R6年度効果】 認知・運動機能の低下を防ぎ、要介護・要支援状態にならないよう、予防ができた。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 地域支援事業交付金 25% 1,685千円
 保険者機能強化推進交付金 472千円
【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 12.5% 843千円
【その他 (支払基金)】 地域支援事業支援交付金 27% 1,818千円
【その他 (負担金)】 地域支援事業負担金 345千円
【一般財源】 1,919千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	20	25 寄附金		
11 役務費	25	25	26 公課費		
12 委託料	7,037	7,037	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	7,082	7,082

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020201201	現年度分介護予防・日常生活支	1,685	1,683
国庫支出金	03020301100	保険者機能強化推進交付金	472	422
都道府県支出金	05020101001	現年度分介護予防・日常生活支	843	841
負担金	02010101001	現年度分介護予防・日常生活支	345	345
その他	04010201001	地域支援事業支援交付金	1,818	1,817

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 01目 000500000事業 一般介護予防教室

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	02	一般介護予防事業費	目	01	一般介護予防事業費
事業	大	0006	地域リハビリテーション活動事業	(簡略番号：044849)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

所属	0101014200-0000		福祉課 (介護)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	71	65	6	65	
財源内訳	国庫支出金	17	16	1	16
	県支出金	9	8	1	8
	地方債				
	その他	19	18	1	18
	一般財源	26	23	3	23

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】 介護予防教室や地域の通いの場等において、リハビリテーション等の専門職を派遣し、その派遣費用を負担する。
【必要性】 通いの場や介護予防教室、個別訪問にリハビリテーション等の専門職が関わることにより、一人一人の心身の状態にあった体操・レクリエーションの指導や、専門的な内容（身体、口腔等）研修等を行うことができ、介護予防を効果的に推進できるため必要。

2. 根拠法令
 ○介護保険法 ○地域支援事業実施要綱
 ○湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱 ○湯梨浜町地域支援事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs 目標】 目標 3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果
【計画及び効果】 住民運営の通いの場等にリハビリテーション等の専門職が関与することにより、通いの場の活性化を図り、高齢者の自立支援、重度化防止、介護予防を効果的に推進する。
【R6年度実績】 R6. 11. 30時点で8件利用。専門的職が地域や住民に関与することで、具体的な体操等や知識を伝達することができ、地域や住民の自立支援、重度化防止、介護予防につながった。事業初年度だったため、件数は少なかった。周知が必要。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 地域支援事業交付金 25% 17千円
【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 12.5% 9千円
【その他（支払基金）】 地域支援事業支援交付金 27% 19千円
【一般財源】 26千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	60	60	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	5	5	25 寄附金		
11 役務費	6	6	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	71	71

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020201201	現年度分介護予防・日常生活支	17	16
都道府県支出金	05020101001	現年度分介護予防・日常生活支	9	8
その他	04010201001	地域支援事業支援交付金	19	18

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 01目 000600000事業 地域リハビリテーション活動事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	03	包括的支援事業・任意事業費	目	01	包括的支援事業・任意事業費
事業	大	0001	地域包括支援センター運営経常経費	(簡略番号：025010)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

所属	0101014200-0000		福祉課(介護)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	10,859	12,732	△1,873	9,996	8,484
財源内訳	国庫支出金	49	59	△10	20
	県支出金	25	29	△4	10
	地方債				
	その他	4,671	4,348	323	4,348
	一般財源	6,114	8,296	△2,182	5,618

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 地域包括支援センターは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的に設置している。
【主要事業】
 ①介護予防ケアマネジメント ②総合相談・支援
 ③権利擁護 ④包括的・継続的ケアマネジメント

2. 根拠法令
 介護保険法 地域支援事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり(福祉施策の推進)
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs 目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果
 ①介護予防サービスのケアプランの作成と評価を行う。
 ②高齢者に関する様々な相談を受け、必要なサービスにつなげる。
 ③地域の協力体制づくりを支援する。
【令和6年度評価】
 地域包括支援センターの人員体制を維持することにより、主要事業を適切に行うことができた。また、必要に応じて居宅介護支援事業所に委託することにより、個々の状況に応じた適切なケアプランの作成を行うことができた。

6. 財源の説明
 ○ 認知症サポーター養成・地域ケア会議分
【国庫支出金】 地域支援事業交付金 49千円
【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 25千円
【一般財源】 54千円
 ○ その他分
【その他(雑収入)】 居宅支援サービス計画費収入 4,671千円
【一般財源】 6,060千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	4,020	4,020	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	152	152
03 職員手当等	1,112	1,112	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	802	802	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	29	29	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	26	26	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	96	96	25 寄附金		
11 役務費	3	3	26 公課費		
12 委託料	4,400	4,400	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	219	219	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	10,859	10,859

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020202001	現年度分介護予防・日常生活支	49	59
都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	25	29
その他	09020101001	現年度分居宅支援サービス計画	4,671	4,348

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

歳出予算事業概要書

令和 7年度 026 介護保険特別会計
 現年 当初予算 要求時

(単位：千円)

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	01 包括的支援事業・任意事業費
事業	大 0005 家族介護者交流事業 (簡略番号：025091)	中		細	
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属		0101014200-0000 福祉課 (介護)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	133	132	1	132	110
財源内訳	国庫支出金	51	50	1	50
	県支出金	25	26	△1	26
	地方債				
	その他				
	一般財源	57	56	1	56

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
 認知症の方等の介護者を対象に、介護者同士の情報交換をしながらお互いに支え合っていくことを目的に開催するものである。
 ・認知症家族のつどい 毎月1回・第4水曜日に開催

【必要性】
 認知症の介護者同士が交流することで、情報交換や認知症アドバイザーによる助言・指導を通して介護負担の軽減を図ることができるため、定期的に開催する必要がある。

2. 根拠法令
 介護保険法
 地域支援事業実施要綱
 湯梨浜町地域支援事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり (福祉施策の推進)
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs 目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果
 介護者同士がお互いに情報交換し、専門のアドバイザーから助言や指導を受けることで介護負担の軽減とリフレッシュにつなげる。
【令和6年度評価】
 毎月1回計画どおりに実施し、ピアカウンセリングにより介護負担の軽減とリフレッシュにつながり、家族交流のよい機会にもなっている。

6. 財源の説明

【国庫支出金】	地域支援事業交付金	38.5%	51千円
【県支出金】	鳥取県地域支援事業交付金	19.25%	25千円
【一般財源】			57千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	120	120	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	13	13	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	133	133

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020202001	現年度分介護予防・日常生活支	51	50
都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	25	26

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 03項 01目 000500000事業 家族介護者交流事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	01 包括的支援事業・任意事業費
事業	大 0012 認知症高齢者見守り事業	(簡略番号：025186)			
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属	0101014200-0000	福祉課 (介護)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	132	52	80	52	27
財源内訳	国庫支出金	34	6	28	6
	県支出金	17	3	14	3
	地方債				
	その他				
	一般財源	81	43	38	43

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】 認知症高齢者等が行方不明になった場合に備え、関係機関の情報共有が円滑に図れるよう事前の体制整備や早期発見のための対策、賠償保険への加入等の対策を講じることにより、高齢者等の生命及び身体の保護、介護する家族の不安解消を図る。
【事業内容】 認知症高齢者等事前登録制度、認知症高齢者等位置情報機器利用助成事業、認知症高齢者等個人賠償保険事業 新規として認知症高齢者見守りシール事業
【必要性】 全国的に認知症高齢者の行方不明が多数発生している状況があり、高齢者等の行方不明発生時に早期発見し、安全確保を図るための取組みが必要である。

2. 根拠法令
 介護保険法 地域支援事業実施要綱
 湯梨浜町認知症高齢者等位置情報機器利用助成金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり (福祉施策の推進)
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs 目標】 目標 3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果
【計画効果】 より認知症の方の行方不明時に対応できるように見守りシール事業も新規に始める。本事業の活用により、認知症高齢者等の行方不明発生時に早期発見し、安全確保を図ることができる。また、新たに個人賠償責任保険に町が加入し、在宅の認知症高齢者等事前登録制度の登録者が損害賠償責任を負った場合に補償することで、介護者家族の不安を軽減し、安心して介護ができる環境を整え、在宅生活の継続につなげる。
【令和6年度評価】 事業について、町報による周知や介護支援専門員等による個別勧奨を実施した。事前登録は新規に6件 (累計26件) の登録があり、個人賠償責任保険は新規に6件 (累計12件) の申し込みがあった。行方不明者の早期発見・安全確保につなげるべく、引き続き啓発を行い利用促進を図る。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 地域支援事業交付金 38.5% 34千円
【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 19.25% 17千円
【一般財源】 81千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	15	15
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	75	75	25 寄附金		
11 役務費	42	42	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	132	132

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020202001	現年度分介護予防・日常生活支	34	6
都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	17	3

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 03項 01目 001200000事業 認知症高齢者見守り事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	01 包括的支援事業・任意事業費
事業	大 0015 成年後見制度利用援助事業 (簡略番号：027380)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属	0101014200-0000 福祉課 (介護)				
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,835	1,336	499	1,151	811
財源内訳	国庫支出金	707	514	193	443
	県支出金	353	257	96	221
	地方債				
	その他				
	一般財源	775	565	210	487

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】 本事業は成年後見制度の利用促進を図るため、成年後見制度を利用するために必要となる費用を負担することが困難である者及び申立人が不在で制度の利用が困難である者に対し、申立費用及び後見人等報酬の必要な経費を助成するものである。
 助成対象者：①申立費用及び後見人等報酬費用を負担することが困難な者 ②町長申立
【必要性】 認知症等により判断能力が十分でない方の権利や財産を擁護するため、成年後見制度の利用を必要とする高齢者等が、経済的理由や申立人の有無にかかわらず、適切に制度を利用できるよう体制を整備する必要がある。

2. 根拠法令
 老人福祉法第32条の2 地域支援事業実施要綱
 湯梨浜町成年後見制度利用支援事業実施要綱
 湯梨浜町成年後見制度における町長による審判の請求手続等に関する要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり (福祉施策の推進)
【SDGs】 目標3「すべての人に健康と福祉を」
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

5. 本年度の計画効果
【計画】 判断能力が不十分である高齢者等に対し、必要に応じて費用の負担や後見人報酬の助成を行う。また、申立人が不在の場合には町長申立を実施する。
【効果】 経済的な理由や申立人の有無等の状況に関わらず、適切に制度の利用を図ることができる。また、後見人等への報酬を助成することにより適切な受任団体の調整ができる
【令和6年度評価】 後見人報酬助成が3名あり、年度末までにさらに1件助成申請予定。令和5年度は申立実績がなかったが、今年度は町長申立の可能性のある方が2件、親族申立2件、本人申立1件が進んでいる現状であり、成年後見の相談も増えてきている。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 地域支援事業交付金 38.5% 707千円
【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 19.25% 353千円
【一般財源】 775千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	1,632	1,632
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	203	203	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	1,835	1,835
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020202001	現年度分介護予防・日常生活支	707	514
都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	353	257

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	01 包括的支援事業・任意事業費
事業	大 0016 食の自立支援事業 (簡略番号：027387)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属	0101014200-0000		福祉課 (介護)		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,307	1,458	△151	1,458	1,233
財源内訳	国庫支出金	503	561	△58	561
	県支出金	252	280	△28	280
	地方債				
	その他				
	一般財源	552	617	△65	617

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
 食事づくりが困難な者に対し、町社会福祉協議会が実施している配食サービス事業において、高齢者世帯の見守りを併せて行うため、配送（見守り）部分に対して助成するものである。
 ・対象者：一人暮らし高齢者及び高齢者世帯で調理が困難な者

【必要性】
 高齢者の食の確保及び安否確認等のできるネットワークを形成し、有事の際に迅速な対応ができるようにしておく必要がある。

2. 根拠法令
 介護保険法
 地域支援事業実施要綱
 湯梨浜町地域支援事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs 目標】 目標 3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果
 一人暮らし高齢者及び高齢者世帯の状況を把握することにより、食の確保及び有事の際の迅速な対応が可能となる。
【令和6年度評価】
 約25名の対象者に対し、それぞれの状況に合わせた配食を実施した。また、配食の際には必ず手渡しすることにより、独居高齢者等に対する安否確認を行うことができた。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 地域支援事業交付金 503千円
【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 252千円
【一般財源】 552千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,307	1,307
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,307	1,307

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020202001	現年度分介護予防・日常生活支	503	561
都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	252	280

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	01 包括的支援事業・任意事業費
事業	大 0024 在宅医療・介護連携推進事業 (簡略番号：036861)				
事業	中				
事業	小				
事業	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属	0101014200-0000	福祉課 (介護)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	13	13		13	45
財源内訳	国庫支出金	5	5		5
	県支出金	2	3	△1	3
	地方債				
	その他				
	一般財源	6	5	1	5

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
 地域の医療・介護の関係団体が、包括的かつ継続的な在宅医療と介護を一体的に提供するために、中部地区1市4町を中心に関係機関と連携して検討・推進している。その一環として医療と介護の連携を円滑に進めるために作成した「鳥取県中部医療・介護資源マップ」の管理を行い、中部地区の医療・介護の情報を集約する。

【必要性】
 在宅医療と介護を一体的に提供するため、地域の医療機関・介護事業所の情報を集約・管理することで、関係者間の連携を推進することができる。

2. 根拠法令
 介護保険法 地域支援事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり (福祉施策の推進)
【SDGs】 目標 3 「すべての人に健康と福祉を」
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

5. 本年度の計画効果
【計画・効果】
 中部地区1市4町等で作成した「鳥取県中部医療・介護資源マップ」のホームページを共同で管理・運営し、地域の医療機関・介護事業所の情報を集約することで、医療及び介護関係者間の連携を推進することができる。
【令和6年度評価】
 「鳥取県中部医療・介護資源マップ」ホームページで地域の情報を提供することで、地域の医療・介護関係者間での情報共有かつ、円滑に連携することができた。「地域づくりしよいやの会」を今年度集合型で実施し、高評だった。さらに医療介護関係者間での連携が図れた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】	地域支援事業交付金	38.5%	5千円
【県支出金】	鳥取県地域支援事業交付金	19.25%	2千円
【一般財源】			6千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	13	13	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	13	13

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020202001	現年度分介護予防・日常生活支	5	5
都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	2	3

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 地域支援事業費	項	03 包括的支援事業・任意事業費	目	01 包括的支援事業・任意事業費
事業	大 0026 認知症総合支援事業 (簡略番号：036884)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属	0101014200-0000	福祉課 (介護)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	70	73	△3	73	6
財源内訳	国庫支出金	27	29	△2	29
	県支出金	14	14		14
	地方債				
	その他				
	一般財源	29	30	△1	30

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】 認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、認知症の人やその家族に早期に関わる認知症対策を行い、認知症初期支援チームを配置する。また、認知症の容態の変化に応じた効果的な支援が行われる体制を構築するとともに、認知症ケアの向上を図るための取り組みを推進する。
【事業の必要性】 認知症の人等が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、早期発見と早期対応（支援）、認知症の容態に応じた効果的な支援を行うことが必要である。

2. 根拠法令
 介護保険法 湯梨浜町認知症初期集中支援事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs 目標】 目標 3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果
【計画】 認知症初期集中支援チームが、認知症が疑われる人等に対する訪問などを行い、専門医への受診勧奨、適切なサービスの検討とその利用などを支援する。また、認知症の正しい理解を深めるためにオレンジカフェの開催やアルツハイマー月間の啓発を行う。
【効果】 認知症が疑われる人等を早期に支援することにより容態の重症化を防ぐ。また、認知症や認知症が疑われる人に対する地域の支援体制を整えることにより、できる限り住み慣れた地域で生活することができる。
【令和6年度評価】 アルツハイマー月間等でのブース、また、大平園と協同でオレンジガーデンプロジェクトも行い、オレンジの花を植えて啓発活動を行った。オレンジカフェをどれみと泊支所においても月に1回行っている。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 地域支援事業交付金 38.5% 27千円
【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 19.25% 14千円
【一般財源】 29千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	60	60	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10	10	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	70	70

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	03020202001	現年度分介護予防・日常生活支	27	29
都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	14	14

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

歳出予算事業概要書

款	03	地域支援事業費	項	03	包括的支援事業・任意事業費	目	01	包括的支援事業・任意事業費
事業	大	0028	フレイル予防大作戦			(簡略番号：041646)		
	中							
	小							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分					

所属	0101014200-0000	福祉課(介護)				
財源内訳	事業費	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		2,327	4,387	△2,060	4,387	1,933
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	2,327	4,387	△2,060	4,387	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

高齢者ができる限り長く在宅で自立した、その人らしい生活を送ることができるよう、要介護状態になる可能性の高いMCI（軽度認知障がい）やフレイル傾向の高齢者を早期に発見・予防するため、物忘れプログラム及びフレイルチェックプログラムを導入して対象者の判定や分析を行い、介護予防事業等高齢者の状態に応じて体系化することで、町民の認知症予防及びフレイル予防を図る。

【必要性】 高齢者ができるだけ要介護状態にならないで、元気で自立した生活を送ることができるよう機器活用や事業体系化等による総合的な予防事業に取り組む必要がある。

2. 根拠法令

- 介護保険法 ○地域支援事業実施要綱
- 湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱 ○湯梨浜町地域支援事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

- 【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）
- 【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
- 【SDGs 目標】目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果

【計画及び効果】町公式LINEに「ASTER II forLINE」を導入しフレイル度チェックの機会を増やし、あわせて物忘れ相談プログラムの実施をすることで、健診や地域サロン、町主催事業等で軽度認知障がいやフレイル傾向にある高齢者等を早期に発見し、筋力向上トレーニング事業、デイサービス事業、脳活教室、みんなの元気館の事業などそれぞれの高齢者の状態に応じた事業等に繋げ、町民の認知症予防及びフレイル予防を図ると共に、データを収集、分析、蓄積を行い、さらなる事業の強化に繋げていく。

【令和6年度評価】町公式LINEに「ASTER II forLINE」を導入した。物忘れ相談プログラムやフレイルチェックプログラムの活用により、対象者の早期発見や早期に介護予防事業等への勧奨を行うことができた。

6. 財源の説明

【一般財源】 2,327千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	70	70	25 寄附金		
11 役務費	57	57	26 公課費		
12 委託料	1,375	1,375	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	825	825	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,327	2,327

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【補助金】

補助金等の名称		補助率	補助金額
補助基本額			

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 諸支出金	項	01 償還金及び還付加算金	目	02 償還金
事業	大 0001 国庫支出金等返還金 (簡略番号：019050)				
	中				
	小				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属	0101014200-0000	福祉課 (介護)			
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	86,911	78,823	8,088	94,545	18,375
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源	86,911	78,823	8,088	94,545	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
 ○令和6年度事業実績に基づく国・県への各種精算返納金
 令和6年度 介護給付費負担金精算返納金見込額

【国庫】	実績見込額	345,953,807円	
	受入見込額	403,773,499円	
	差引返納見込額	57,819,692円	… ①
【県費】	実績見込額	285,861,557円	
	受入見込額	314,518,415円	
	差引返納見込額	28,656,858円	… ②
【支払基金】	実績見込額	524,892,765円	
	受入見込額	525,327,000円	
	差引返納見込額	434,235円	… ③
	返納額合計 (①+②+③)	86,910,785円	

2. 根拠法令
 介護保険法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果
 令和6年度に概算交付を受けた介護給付費負担金 (国・県・支払基金) について、それぞれ実績に基づき超過額を精算返納する。

6. 財源の説明
【一般財源】 86,911千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	86,911	86,911
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	86,911	86,911
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 諸支出金	項	01 償還金及び還付加算金	目	02 償還金
事業	大 0002 一般会計繰出金 (簡略番号：041507)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属		0101014200-0000		福祉課 (介護)	
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	5,252	3,099	2,153	3,072	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	342	334	8	263
	一般財源	4,910	2,765	2,145	2,809

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
 重層的支援体制整備事業へ移行した事業の保険料負担分を一般会計に繰り出すものである。
 ①地域包括支援センター運営費 事業費の23% 37千円
 ②地域包括支援センター運営費 人件費の23% 3,721千円
 ③地域介護予防活動支援事業 事業費の50% 635千円
 ④生活支援体制整備事業 事業費23% 859千円

2. 根拠法令
 社会福祉法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり (社会保障の充実)
【第4期湯梨浜町地域福祉計画】
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果
 重層的支援体制整備事業に移行した3つの事業の介護保険料が負担する金額を、介護特別会計から一般会計に繰り出すことで、制度に則した事業が提供ができる。

6. 財源の説明
【その他(支払基金)】 342千円
【一般財源】 4,910千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	5,252	5,252
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	5,252	5,252

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
その他	04010201001	地域支援事業支援交付金	342	334

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 000200000事業 一般会計繰出金